

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
株主確定基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 配当 3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告いたします。
公告方法	当社公式WEBサイトに掲載いたします。 (https://www.dainichi-net.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行なうことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	
	証券会社などに 口座をお持ちの場合	特別口座の場合
● 氏名、住所などのご変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法、振込先のご変更	お取引のある証券会社 などにお問い合わせください。	※みずほ信託銀行 証券代行部に お問い合わせください。
● 郵便物の発送・返戻に関するお問い合わせ ● 未払配当金に関するご照会	※みずほ信託銀行 証券代行部に お問い合わせください。	

※ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-288-324 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

証券口座にて株式を管理されている場合	証券会社とのお取引がない場合
お取引の証券会社までお問い合わせください。	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 マイナンバー専用フリーダイヤル:0120-84-0178

サイトのご案内

■公式WEBサイト

「製品情報」、「お客様サポート」や「会社情報」をご案内しております。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「株主・投資家情報」で各種資料を掲載しております。



ダイニチ 検索

■ダイニチWebShop

加湿器や暖房機器の別売部品などを販売している、ECサイトです。
メーカー運営の安心感や迅速な発送システム、送料無料などのサービスで多くの方に好評いただいております。



ダイニチ WebShop 検索

Dainichi

株 主 通 信

第60回 定時株主総会決議ご通知
第60期 期末のご報告(2022年 4月 1日～
2023年 3月31日)
【証券コード:5951】



ダイニチ工業株式会社

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご厚情を賜り、誠にありがたくお礼申し上げます。

当事業年度の経済概況

当事業年度（2022 年4月1日～ 2023 年3月 31 日）におけるわが国経済は、景気は一部に弱さが見られるものの、緩やかに持ち直している状況となりました。

先行きにつきましては、各種政策の効果により景気が持ち直していくことが期待される一方で、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や海外における感染動向に十分注意する必要があります。依然として不透明な状況が続いております。

事業の経過について

こうしたなかにあって当社は、市場や住環境の変化に対応した製品開発に取り組みました。また、原材料価格やエネルギー価格の上昇に伴うコストの増加分に応じた再生産可能な販売価格への改定を進めるとともに、最適な生産体制の構築に取り組みました。

主力製品であります石油暖房機器におきましては、日本国内の自社工場での生産による迅速な製品供給力と、安心して製品をお使いいただくための品質保証体制がお客様に評価されて業界内で確たる地位を築いております。当事業年度の家庭用石油ファンヒーターにおきましては、カートリッジタンクのキャップの置き場所に困らない「ワンタッチ汚れんキャップ EX」を搭載した「SGX タイプ」3機種や「GR タイプ」3機種を含む全 12 タイプ 26 機種の製品を販売いたしました。

加湿器におきましては、コンパクトな個室からワイドリビングまでさまざまなお部屋で使えるデザインモデルの「LXタイプ」2機種や「RXTタイプ」3機種、「RXタイプ」1機種に抗菌操作プレートを搭載しました。これらの機種とあわせ、全5タイプ 23 機種の製品を販売いたしました。

また、当事業年度よりハイブリッド式空気清浄機を発売し、15 年ぶりに空気清浄機市場に再参入いたしました。

当事業年度における業績について

以上の結果、当事業年度における業績は、以下の通りとなりました。

売上高	21,212 百万円	（前期比 0.6%増）
営業利益	1,447 百万円	（前期比 6.2%増）
経常利益	1,657 百万円	（前期比 7.3%増）
当期純利益	1,210 百万円	（前期比 12.7%増）

今後とも業績向上に全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月
代表取締役社長
吉井 唯



第60回定時株主総会決議ご通知

2023年 6 月 28 日開催の当社第 60 回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

報告事項 第60期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。（期末配当金は、1株につき 22 円）

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、取締役（監査等委員である取締役を除く。）に吉井 久夫、吉井 唯、田村 正裕、野口 武嗣、海保 雅裕、の5氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、監査等委員である取締役に渡辺 美幸、田中 勝雄、宮島 道明の3氏が再選され、新たに石川 佳代氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、補欠の監査等委員である取締役に中村 亨氏が選任されました。

以上

今後の見通しについて

今後の国内の経済見通しにつきましては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって景気が持ち直していくことが期待されるものの、世界的な金融引き締めや物価上昇、供給面での制約等により先行き不透明な状況が続くものと想定されます。

現時点では具体的に当社の生産活動に大きな影響は生じておりませんが、原材料価格やエネルギー価格は高止まりすることが想定されるため、コストの上昇分に応じた再生産可能な

販売価格への改定を進めるとともに、最適な生産体制の構築に取り組んでまいります。

また、お客様から信頼され支持されることをすべての活動の基本とし、多様化するニーズに即した製品ラインナップの拡充にも努めてまいります。

これにより通期の業績見通しにつきましては、売上高 220 億円（前期比 3.7%増）、営業利益 15 億円（同 3.7%増）、経常利益 17 億円（同 2.6%増）、当期純利益 12 億 50 百万円（同 3.3%増）を予定しております。

お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり

お客様から信頼され支持されることをすべての活動の基本とし、高い品質、使いやすく便利な機能、安全性にこだわった製品を皆様にお届けしています。

暖房機器（石油暖房機器・電気暖房機器・ガス暖房機器）

売上高 **163億2百万円**（前期比10.9%増）

家庭用石油ファンヒーター

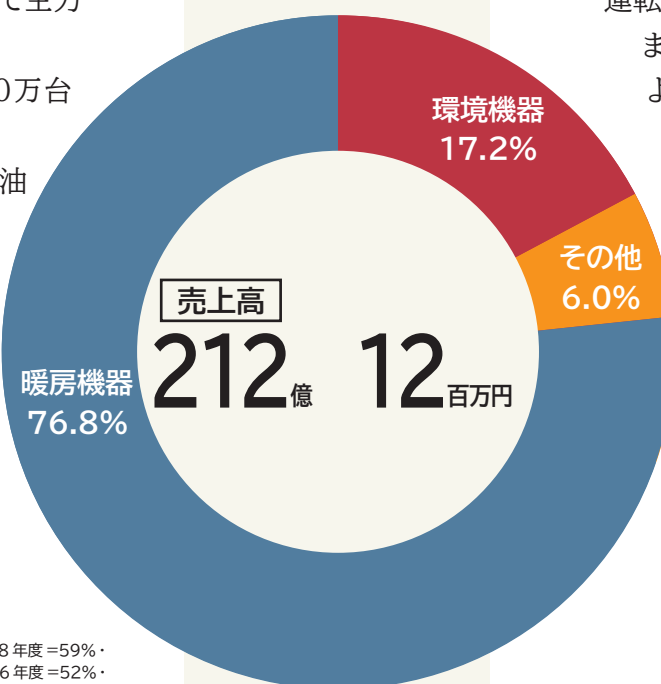
家庭用石油ファンヒーター市場に本格的に参入したのは1980年。業務用石油ストーブの技術と経験を生かした製品は、その年に早くも7万台を生産して主力製品となりました。

その後も毎年改良を積み重ねて安全性や操作性も向上。近年は毎年約100万台を出荷するまでに成長しました。

2022年11月には累計生産台数3,400万台を達成し、量販店における石油ファンヒーターメーカー販売数量シェアは16年連続でNo.1※を獲得しています。



※ 2007～2022年度（年度＝4月1日～3月31日）石油ファンヒーター メーカー別販売数量シェア ダイニチ（シェア数値／2007年度＝49％・2008年度＝59％・2009年度＝53％・2010年度＝49％・2011年度＝49％・2012年度＝50％・2013年度＝54％・2014年度＝53％・2015年度＝54％・2016年度＝52％・2017年度＝55％・2018年度＝51％・2019年度＝53％・2020年度＝55％・2021年度＝52％・2022年度＝52％）／全国有力家電量販店の販売実績集計／GfK Japan調べ。



環境機器（加湿器・空気清浄機・燃料電池ユニット）

売上高 **36億42百万円**（前期比26.2%減）

加湿器

当社の製品の特長は何と言っても運転音の静かさ。

またお手入れの容易さやデザインのよさなどを含めた総合的な商品力もお客様に評価され、量販店における加湿器メーカー販売金額シェアは10年連続No.1※です。



※ 2013～2022年度（年度＝4月1日～3月31日）加湿器メーカー別販売金額シェア ダイニチ／全国有力家電量販店の販売実績集計／GfK Japan調べ。

ハイブリッド式空気清浄機

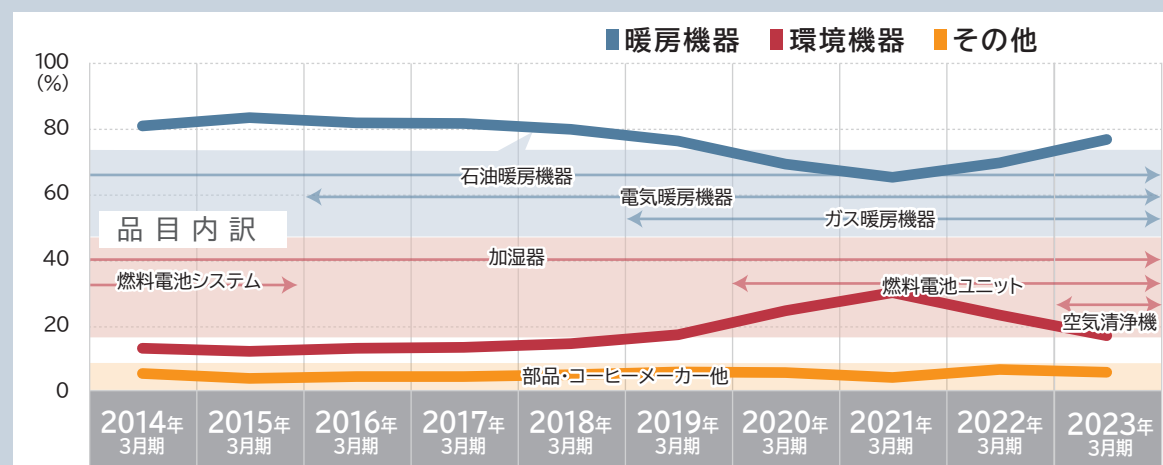
当社の空気清浄機は、フィルター式と、電気集じん式を組み合わせたハイブリッド式で、0.03μmの浮遊微粒子も捕集※できます。

また、汚れたら捨てるだけのカンタン取替えプレフィルターを搭載し、お手入れもラクに行えるなど高い評価をいただき、プロが本音でテストする家電購入ガイド『家電批評2023年3月号』でリビング用空気清浄機の「ベストバイ」を受賞しました。



※ ●試験機関：暮らしの科学研究所 株式会社 ●試験方法：25 m³空間にてNaCl粒子を浮遊させ、SMPSにより粒子濃度を測定。●試験対象：塩化ナトリウム ●試験結果（試験番号）：約19分で99%抑制。ターボ運転で実施。（LSRL-56010-F137）数値は密閉空間での効果であり、実使用空間での試験結果ではありません。

■主要品目別売上高割合の推移



その他（部品・コーヒーメーカー他）

売上高 **12億68百万円**（前期比12.4%減）



コーヒーメーカー

コーヒーの生豆を手軽に焙煎して、酸化の進んでいない新鮮なコーヒーを味わえます。コーヒー愛好家や自家焙煎コーヒー店からも評価され、堅実な販売を続けています。

決算のご報告

貸借対照表

(単位:百万円/百万円未満切捨)

	前事業年度 (2022年3月31日現在)	当事業年度 (2023年3月31日現在)
流動資産	19,040	19,657
固定資産	9,922	10,597
有形固定資産	7,693	7,295
無形固定資産	33	37
投資その他の資産	2,195	3,263
資産合計	28,963	30,255
流動負債	3,208	3,473
固定負債	685	685
負債合計	3,894	4,158
株主資本	24,882	25,737
評価・換算差額等	186	359
純資産合計	25,069	26,096
負債純資産合計	28,963	30,255

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円/百万円未満切捨)

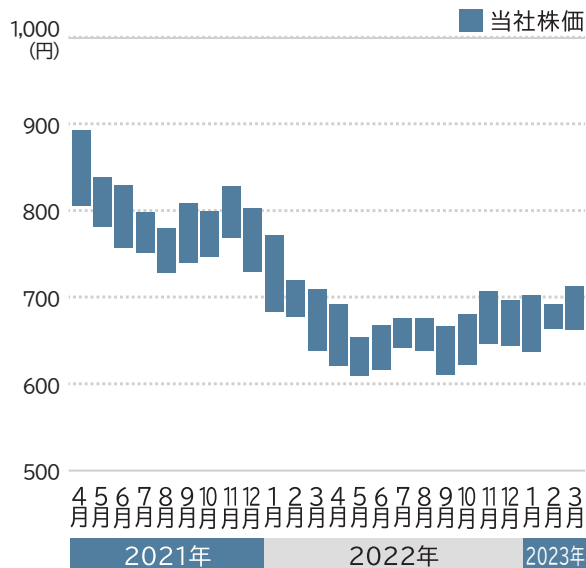
	前事業年度 (2021年4月1日 2022年3月31日)	当事業年度 (2022年4月1日 2023年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	546	2,024
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,013	△ 1,361
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 355	△ 355
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1	1
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 1,820	308
現金及び現金同等物の 期首残高	13,222	11,402
現金及び現金同等物の 期末残高	11,402	11,710

損益計算書

(単位:百万円/百万円未満切捨)

	前事業年度 (2021年4月1日 2022年3月31日)	当事業年度 (2022年4月1日 2023年3月31日)
売上高	21,087	21,212
売上原価	15,310	15,465
売上総利益	5,777	5,747
販売費及び一般管理費	4,414	4,300
営業利益	1,362	1,447
営業外収益	182	210
営業外費用	1	0
経常利益	1,543	1,657
特別利益	0	0
特別損失	39	5
税引前当期純利益	1,504	1,651
法人税、住民税及び事業税	407	405
法人税等調整額	23	35
当期純利益	1,073	1,210

株価の推移



会社概要/株式の状況

会社概要

2023年3月31日現在

社名	ダイニチ工業株式会社
英文社名	Dainichi Co., Ltd.
本社	〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中 780番地6
創立	1964年4月1日
資本金	40億5,881万円
従業員数	503名

株式の状況

2023年3月31日現在

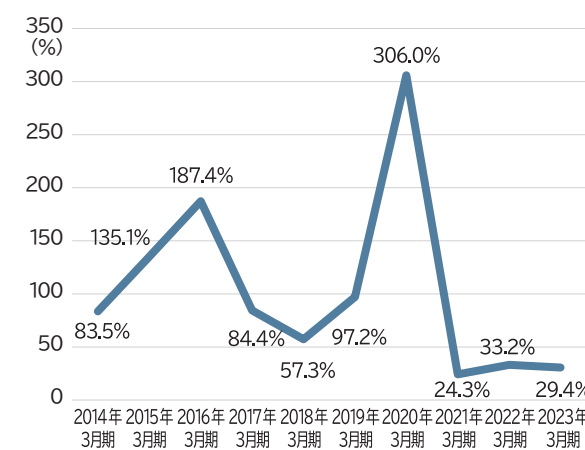
発行可能株式総数	54,767,100株
発行済株式の総数	19,058,587株
株主数	5,412名

大株主(上位10位) 2023年3月31日現在

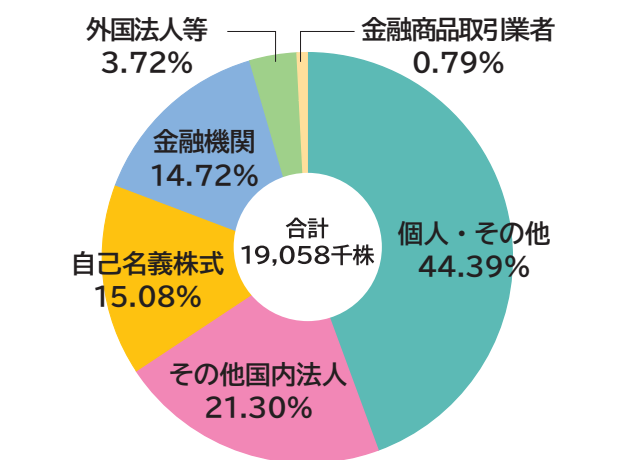
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ビー・エッチ	1,841	11.38
株式会社ダイニチビル	1,361	8.41
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,150	7.11
株式会社第四北越銀行	800	4.94
株式会社日本カストディ 銀行(信託口)	736	4.55
ダイニチ工業従業員持株会	690	4.27
吉井 久夫	570	3.53
吉井 久美子	556	3.44
渥美 るみ子	391	2.42
吉井 唯	378	2.34

(注)当社は自己株式を2,873,348株保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。

配当性向



所有者別株式比率 2023年3月31日現在



新製品のご案内 コーヒー豆焙煎機 MR-F60A

2023年4月に、当社直販サイト「ダイニチ WebShop」にて、コーヒー豆焙煎機 MR-F60A を発売しました。

操作は簡単。1回60gの生豆を投入して浅め～深めの5段階からお好みの焙煎レベルを選択してスタート。初心者でも手軽に生豆の焙煎を始めることができます。

コーヒー機器においては2000年のコーヒー豆焙煎機MR-101の発売以来、実に23年ぶりの新モデルの発売となります。



●コーヒー豆焙煎機 MR-F60A

コーヒー機器や選び抜かれたコーヒー生豆など、当社のコーヒー関連の事業を「カフェプロ」と称しており、今回のMR-F60Aの発売に合わせロゴも刷新しました。

「カフェプロ」のサイトもリニューアルを行い、リブランディングをスタートしました。



●「カフェプロ」のロゴも新しいデザインに



●コーヒー機器のサイトもリニューアル